

# 令和8年度階層別セミナー「現場改善の極意」

R6,7年度に引き続き階層別セミナー「現場改善の極意」の畠山 鎮氏\*を講師に、ものづくり現場の改善について学びます。\*別紙参照

## 「改善を実践する現場力アップのために」

全体の99.7%を占める中小企業の労働生産性向上は経営（者）が先頭に立って自社の課題認識と解決アプローチを実践する必要があります。

しかし、改善をし続ける「現場力」なくして成果は得られません。改善に取り組む為の基本を学び、社員を活かし改善を活発にする組織風土醸成について学びます。改善の相談歓迎！セミナーに反映します。

講師：応用品質研究所 畠山 鎮（はたけやま まもる）氏

### ①ベース（入門・基礎）編（2日コース）

日時

令和8年9月11日(金)  
9:00~16:00

対象

現場改善を担う社員  
(リーダー含む)

令和9年 1月29日(金) (フォローアップ研修)  
9:00~12:00

場所

工藤電機株式会社3階大会議室  
(仙台市太白区長町六丁目3-7)

定員

30人

参加費

21,000円  
(税込)

締切

令和8年7月31日(金)

別紙の申込書に記載しEメールでお申込みください

問い合わせ先

TEL 080-6008-5605

NPO仙南広域工業会  
事務局長  
押野源治

申し込み先

E-mail [ge.oshino@senkou-miyagi.jp](mailto:ge.oshino@senkou-miyagi.jp)

講師：応用品質研究所 畠山 鎮（はたけやま まもる）氏  
〈プロフィール〉

- 青森県八戸市出身
- 八戸工業高等学校、電気通信大学機械制御工学科卒
- 仙台小林製薬株式会社
  - 工程安定化による無停止・歩留まり大幅向上の工程改善実施
- セイコーエプソン株式会社
  - 国内外の品質向上活動の指導と人材育成を行い、15年間で1000件以上の事例に携わる
  - 日本規格協会講師、アジア生産性本部講師、大手自動車会社、大手化学メーカーの技術指導実施
  - 検査コストダウン活動、検査の合理化によるゼロディフェクト活動（不適合品零）の企画と指揮実施
  - 品質統合システムの企画立ち上げ運営、規格化を実現
  - 国内・海外拠点の受け入れ部品品質、部品加工品質、組み立て品質のリアルタイムモニタリングを実現
- YKK株式会社
  - 品質工学推進責任者として、YKKグループ全体の企画・運営・指導実施
  - 新入社員・管理職に対して品質管理・品質保証・品質工学の講座運営

●セミナー受講後の変化（フォローアップ研修後）

- ・講師の方から教わった「改善を考える前に現状を正しく把握する。主観ではなくデータで！」を心掛けて改善に取り組んでいます。（A社Kさん）
- ・セミナーでは、改善活動におけるデータ活用の重要性と問題発見の考え方について実践的に学ぶことができました。特に、現状を数値化・見える化することで問題を客観的に捉え、根拠を持って改善を進める重要性を再認識しました。また、グループディスカッションを通じて他者の視点や考え方に触れることができ、自身の改善活動の幅を広げる良い機会となりました。（A社Fさん）
- ・セミナーに参加し、フォローアップ研修で自分のまわりの問題について具体的に改善を行いました。アドバイスを受けてブラッシュアップし、結果に結びつき改善が面白くなりました。現場の仕事に対し、改善の仕事の比率が高くなる会社の取組みもあり、改善のレベル（効果）を上げる様に取り組んでいます。（N社Iさん）